

新旧カリキュラム対照表（2024年度以前入学者）

法務研究科法務専攻の大学院学生便覧の改正に伴い開設された新カリキュラム（2025年度以降入学者に適用）と、旧カリキュラム科目（2024年度以前に入学者に適用）との関係は、この新旧カリキュラム対照表のとおりです。

新旧カリキュラム対照表に基づいて新カリキュラムの科目を履修することで単位の認定を受けることになります。
なお、各科目の開講状況については履修時間割表、シラバスなどで確認してください。

法律基本科目群 応用科目

2024年度以前入学者のカリキュラム		2025年度以降入学者のカリキュラム		備 考
科目名称	単位数	科目名称	単位数	
民事法事例研究A	2	—	-	2025年度以降は不開講
民事法事例研究B	2	民法事例研究	2	

（その他の科目について 文言例）

上記以外選択科目は、2024年度入学者のカリキュラムの科目が、そのまま、2025年度以降入学者のカリキュラムでも開講されます。
必修科目は、2024年度入学者のカリキュラムの科目が、そのまま、2025年度以降入学者のカリキュラムでも開講されます。

2025年3月作成

新規履修可能科目（2024年度以前入学者）

以下の科目は、入学時に配布した履修要項に記載されていませんが、2025度カリキュラム改正に伴い、法務研究科法務専攻の2024年度以前入学者も履修可能となる科目です。

なお、各科目の開講状況については履修時間割表、シラバスなどで確認してください。

法律基本科目群 応用科目

科目名称	単位数	備 考
商法事例研究	2	民事法事例研究Aの2単位を修得済の場合は、履修不可
民事訴訟法事例研究	2	民事法事例研究Aの2単位を修得済の場合は、履修不可